



横山教授の講演を聴きながら子育てのヒントを学んだ参加者ら

「体使った遊び大切」 坂下で講演

子育て

会津坂下町のばいけ保育所は27日、同施設で福島医療支援センターの横山浩之教授を招いた子育て応援講演会を開いた。横山教授はテレビやインターネットな

どのメディアが普及している中、子どもの成長には保護者らの体を使った遊びの楽しさが大切であることなどを解説した。

横山教授によると、子どもは「メディア依存が引き起こす問題点などを分かりやすく説いた。

対人関係やコミュニケーションの発達に遅れが生じる場合があるとしている。メディアの影響を避ける方法として、大人と子どもが楽しさを共有できる遊び方を提案。おもちゃや絵本を使用せず、少しの段差を使った運動や、大人も体を使った遊びで互いにコミュニケーションが取れるような時間を設けることを提案した。

話を延長するなどして、話を継続したいと話した。